

Passion for Agriculture

農業に情熱を。

ITを駆使して、クリエイティブに 新しい農産物流通を創造する。

2019年8月期は、2018年9月の和歌山を襲った台風、北海道地震、さらに暖冬と気候変動リスクが高まる厳しい経営環境となりましたが、過去最高の流通総額・流通点数を達成し、売上も過去最高、利益についても黒字化で着地しました。また、当期は積極投資フェーズとして、引き続き投資を推進しました。特に物流投資については、2018年11月に稼働した東京加工センター(大田センター)が流通総額の増大に寄与しました。IT投資については基幹システム刷新を継続しており、人材投資については名古屋営業所を開設し、新規流通を担う直販課も立ち上げました。2020年8月期は、大田センターを拡充して、生産者がより自由に出荷できる仕組みと出荷手数料の見直しを実施し、流通総額の拡大と安定した利益を創出できる仕組みを構築します。当社は、これまで「日本の農業を変える」ことを使命に事業を展開してまいりました。私が創業時に危機感を感じたのは、日本の農業生産者が年々減少し、食料自給率も下がり続けていた現

実です。このとき、「農業は流通の仕組みに選択肢がないから衰退しているのではないか」と思い、新たな流通モデルを担うという気持ちで起業いたしました。私は「世界で一番農業に熱いのは自分だ」と思いながら、つねに「日本の農業を良くする」という一心で経営をしております。なぜ、そこまで農業の未来に真剣に取り組むのか。それは、農業は世界の人々の心と胃袋を満たす産業だからです。そんな大切な

代表取締役会長 及川 智正



農業を衰退させず、農家も含めすべての「生活者」を豊かに、幸せにする仕組みを作るのが私たちの目的です。現在、日本の農家の状況は、私が創業時に危機感を感じたときと変わりません。また、当社もまだ日本の農業を変えていくスタート地点にも立っておりません。ただ、私は日本の農業を良くするのは生産者の増加ではなく、「質」の向上だと見ています。そのためには、農業の発展を考える意欲的な生産者が公平に競争し、成長できる環境を作ることが大切です。今後も、当社は「持続可能な農産業を実現し、生活者を豊かにする」ために、委託販売プラットフォームによる新しい需給バランスの創出に挑戦してまいります。

株主の皆様におかれましては、ぜひ当社とともに日本の農業の仕組み自体に興味をお持ちいただければ大変うれしく存じます。そして、私たちは今後も皆様に興味を持ち続けていただける新しい農産物流通の創造を目指してまいります。今後ともご支援のほど何卒よろしくお願い申し上げます。



農業IT

ITを駆使して、クリエイティブ に新しい農産物流通を創造する

Vision

持続可能な農産業を実現し、
生活者を豊かにする

Mission

ビジネスとして魅力ある
農産業の確立

Innovation

1. 農業の産業化
2. 農業の構造改革
3. 農業の流通革命

Challenge

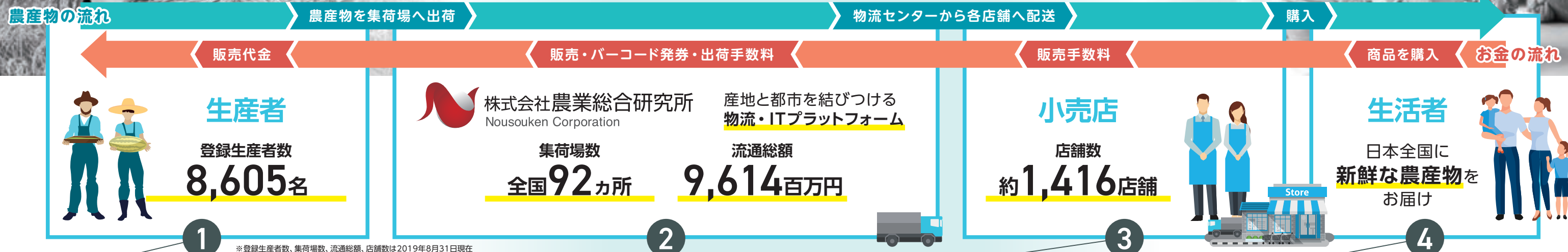
農産業創造ベンチャー企業

Mind

1. 愛情
2. 感謝
3. 笑顔

産地と都市を直接つなぐ「農家の直売所」事業

当社は、全国の生産者から農産物を集荷し、スーパーなどの小売店で販売するプラットフォーム型ビジネス「農家の直売所」を展開しております。生産者は、農産物の品目や規格にとらわれずに自由に生産し、自ら価格や販売先を決めて出荷することができます。郊外の直売所などに行かなければ購入できなかった「安心・安全・新鮮」な農産物を、生活者が小売店にて購入できる仕組みを提供しております。



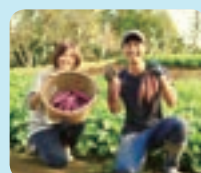
生産者のメリット

市場流通と直売流通の 良いとこ取り

- ✓ 従来の市場を経由した流通と比較し、**収益性の高い販路の獲得**
- ✓ **品目・規格にとらわれない**生産が可能に
- ✓ 価格・販売先も**自由に選択**
- ✓ 売上情報を**ダイレクトに取得**することが可能

生産者の声

生産スタイルに応じて出荷方法を選べるのが魅力!



「少量で多品目」の小規模生産者や「大量に単品目」の大規模生産者、それぞれの生産スタイルに応じて出荷方法を選ぶことができる仕組みが、非常にありがたいです。誰もが知っているような有名な店舗で販売できることも、大きな魅力だと思います!

千葉県/さつまいも、にんじん 酒井農園

生産者の声

独自のwebサイトやツールがわかりやすい!



販売できる店舗が多く、販売先の選択肢が増える事が魅力です。独自のwebサイトやツールもわかりやすく、使いこなせるようになると便利になります。長く販売し続けると、ファンの方が増えて、覚えてもらえることも嬉しいですね。

和歌山県/青ねぎ、トマト、ブロッコリー 上田 明広さん

小売店のメリット

産直コーナーを 低コスト・低リスクで導入

- ✓ プラットフォームの活用により、低コストかつスピーディーに**産直コーナーの展開が可能**に
- ✓ 商品供給・生産者管理・決済業務などの**手間を省略**



生活者のメリット

近隣のスーパーなどで 新鮮な農産物の購入が可能に

- ✓ 「**安心・安全・新鮮**」な農産物を小売店で購入できる
- ✓ **生産者の顔**が見える

主要取引先

(株) 阪急オアシス / イオンリテール (株) / サミット (株) / (株) ライフコーポレーション / (株) マルエツ



自社開発アプリ「農直」

生産者の農産物流通をサポートするほか、生産者と生活者のコミュニケーションの場を提供します。



新経営体制

2019年11月29日開催の第13回定時株主総会およびその後の取締役会において、代表取締役社長及川智正が代表取締役会長に、取締役堀内寛が代表取締役社長に就任するとともに、新経営体制を決定いたしました。この新経営体制のもと、「持続可能な農産業を実現し、生活者を豊かにする」というビジョンの実現に向けて、スピード感を持って事業に進進してまいります。

株主の皆様におかれましては、新経営体制への引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

堀内 寛



略歴

1998年4月
住友商事株式会社入社
2012年3月
当社取締役就任
2016年2月
当社取締役副社長就任
2017年6月
株式会社世界市場取締役就任(現任)
2019年11月
当社代表取締役社長就任(現任)

トピックス

他社との提携により事業の拡大を推進

▶日本郵政キャピタルと資本提携契約を締結

日本郵政グループのブランド力や機能・ネットワーク等を活用して、当社の農産物流通システム「農家の直売所」を全国の生産者に利用していただくこと、当社サービスを補完し登録生産者の利便性を更に高めること、その結果として当社の成長促進を図ることができると判断し、日本郵政グループとの関係強化を主な目的として、日本郵政キャピタルと資本提携契約を締結いたしました。

▶日本航空(JAL)と業務提携し、空港施設内に農産物の集荷場を開設

JALの航空輸送網を活用し、産地直送農産物の流通拡大に向けて、業務提携を拡充いたしました。2019年8月期は、新千歳空港と旭川空港内に集荷場を新たに開設し、首都圏向け北海道産野菜・果物の「最速」輸送サービスを開始いたしました。朝どれトウモロコシの即日販売を実施し、多くの消費者の皆様から好評をいただきました。

▶神明と業務提携し、米集荷ビジネスの協働を開始

米・野菜・果物の取扱量拡大を目的として業務提携契約を締結いたしました。当社の集荷場で米の集荷を開始し、米の流通量拡大を図ります。また、神明グループが保有する集荷インフラを当社が利用することで、物流の効率化を図るとともに、生産者の利益拡大に貢献することを目指します。

▶博報堂DYホールディングスグループと業務提携により、生産者の農業経営をサポート

博報堂DYグループの農業経営を支援するマーケティング会社、株式会社ファーマーズ・ガイドがリリースしたウェブサイト「チョクバイ!」の実証実験を実施し、当社の生産者が自分達の農園や農作物の情報を発信いたしました。

▶kurashiruのdelyと業務提携し、当社商品にレシピ掲載を開始

生活者の皆様からの「どのように食べたらよいか?」といったレシピを求めるニーズにお応えし、国内No.1レシピ動画サービスであるクラシルとタイアップして、当社の一部商品にレシピ掲載シールを貼付する取り組みを開始いたしました。これにより、“良質なレシピ提供”という付加価値の提供が可能となりました。

会社概要 (2019年11月29日現在)

社名	株式会社農業総合研究所
設立	2007年10月25日
代表者	代表取締役会長 及川 智正 代表取締役社長 堀内 寛
資本金	212百万円
従業員数 (2019年8月 31日現在)	192名(役員・パート含む)
上場市場	東証マザーズ(証券コード:3541)

財務ハイライト

(百万円)	2018/8	2019/8	2020/8 (計画)
流通総額	8,778	9,614	10,500
売上高	2,310	3,102	3,200
営業利益	△96	5	60
経常利益	△47	20	60
親会社株主に帰属する 当期純利益	△29	4	35
総資産	1,515	1,530	—
純資産	668	596	—

※2019年8月期において、連結子会社であった株式会社世界市場ホールディングスが清算終了したことに伴い、2020年8月期は個別業績予想となります。



株式会社農業総合研究所
Nounsouken Corporation

和歌山県和歌山市黒田17-4 シャンドフルーレ2F
TEL:073-497-7077